

町民一人当たりの税負担額 **46,788円**

町民税 15,532円 固定資産税 22,680円 軽自動車税 2,005円 町たばこ税 6,571円

町民一人当たりに使われる額 **4,411,919円**

議会費 7,267円 総務費 142,463円 民生費 826,515円 衛生費 59,579円 農林水産業費 75,223円 商工費 131,188円

土木費 20,648円 消防費 29,586円 教育費 50,056円 災害復旧費 438,609円 公債費 83,267円 復興費 2,544,846円 予備費 2,672円

## 平成25年度の主な取り組み

(※1万円未満切り捨て)

### 1 安心して暮らし続けられるまちづくりの推進

地域支え合い体制づくり助成事業 …1億7,222万円  
 河川災害復旧事業 ……1億2,660万円  
 道路災害復旧事業 ……8億3,100万円  
 津波情報収集・配信システム整備事業 …1億4,910万円  
 上水道災害復旧事業 ……2億円  
 介護基盤緊急整備事業 ……3,000万円  
 看護・介護学生等修学資金貸付事業 ……240万円  
 災害対策長期派遣事業 ……11億1,663万円  
 防災集団移転促進事業 ……213億2,140万円  
 災害公営住宅整備事業 ……42億6,960万円  
 かけ地近接等危険住宅移転事業 ……19億6,116万円

### 2 生命と財産を守る防災と減災のまちづくり

防火水槽設置・防災行政無線(移動系)増設事業 …2,040万円  
 消防施設備品・消防小型動力ポンプ積載車整備事業 …1,140万円  
 自主防災組織育成事業 ……500万円  
 地域防災計画作成事業 ……1,735万円  
 陸前戸倉駅移設整備基本計画調査事業 ……1,000万円

### 3 安心を実感できる保健・医療・福祉のまちづくり

民生施設災害復旧等事業 ……1億2,025万円  
 子ども医療費助成事業 ……4,900万円

### 4 自然と共生するまちづくりの推進

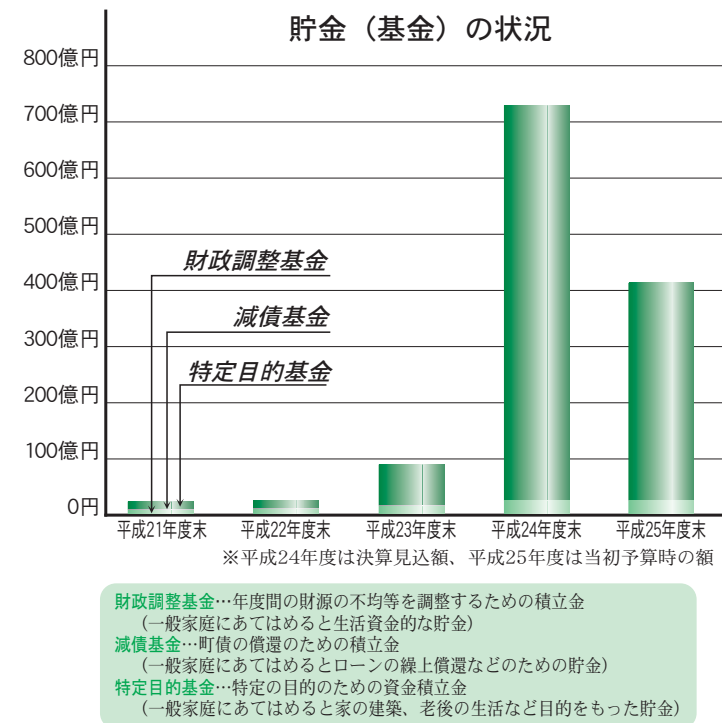
災害廃棄物処理事業 ……101億8,588万円  
 町有林保育事業 ……1,986万円  
 照明LED化事業 ……671万円  
 合併浄化槽設置補助事業 ……2,161万円

### 5 ふるさとを想い、復興を支える「人づくり」

戸倉小学校災害復旧事業 ……3,700万円  
 名足小学校備品整備事業 ……2,600万円  
 名足小学校避難通路整備事業 ……1,600万円  
 スクールバス運行事業 ……1億3,094万円

### 6 なりわいと賑わいの再生

震災等緊急雇用対応事業 ……2億9,425万円  
 生涯現役・全員参加・世代継承型雇用創出事業 ……14億7,724万円  
 漁港災害復旧事業 ……54億7,822万円  
 シロサケふ化場・卸売市場設計事業 ……7,571万円  
 被災農家経営再開支援事業 ……1億5,125万円  
 南三陸材利用促進事業補助金 ……750万円  
 企業立地奨励事業 ……1,000万円  
 起業支援補助事業 ……1,500万円



## 【南三陸町の貯金】

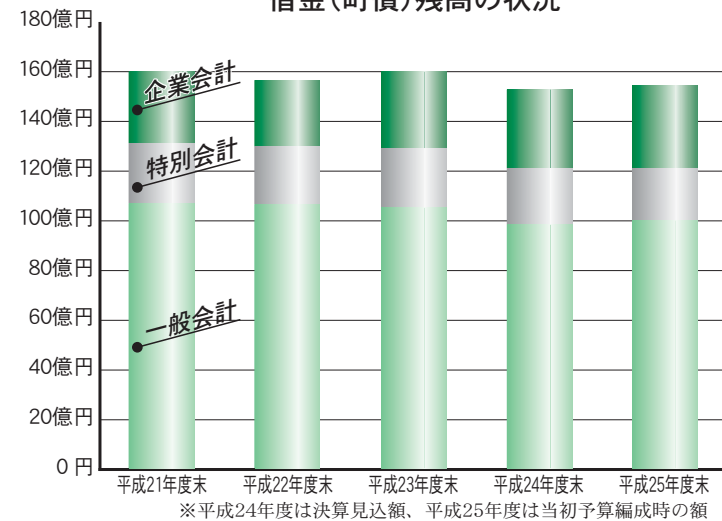
一般会計の平成24年度末の貯金(基金)残高見込額は、財政調整基金、減債基金、特定目的基金を合わせると約738億1,474万円となります。

財政調整基金について、平成24年度末残高見込額は約32億3,546万円で、当町の標準的な金額5億4千万円を上回っています。平成25年度当初予算編成において、財政調整基金の取崩しはなく、平成25年度末の残高は同規模となる見込みです。

減債基金について、災害援護資金償還のための繰入と積立を行うため、平成25年度末残高見込額は約1,310万円となります。

特定目的基金については、平成24年度末残高見込額は約705億6,560万円と大幅な増額となっています。これは、復興交付金事業等に要する経費の財源に充てるため設置した復興交付金基金等による増額となっています。

## 借金(町債)残高の状況



## 【南三陸町の借金】

町が、学校や道路、漁港など長い期間使用する公共施設を建設するときその財源として町債発行という形で借金をしています。これは、単に一時期にお金がかかりそのお金がないからという理由だけではなく、建設にかかるお金を分割払いにして、これから利用する町民も世代間にわたって公平に負担しようという考えからです。

なお、平成24年度末の借金(町債)残高見込額は、全会計で、151億6,661万円となります。一般会計では、平成24年度末残高見込額は98億1,400万円となっています。平成26年度以降は、災害公営住宅建設事業の推進により、借入残高は増加すると予想されます。

## 【特別会計予算】

総額46億2,390万円となり、前年度と比べると1億5,130万円、3.2パーセントの減となっています。国民健康保険特別会計において、被保険者数の減少による給付費の減額や、漁業集落排水事業特別会計において、災害復旧事業の完了による減額が要因となっています。

## 【企業会計予算】

総額22億2,475万5千円となり、前年度と比べると2億9,740万6千円、15.6パーセントの増となっています。水道事業会計において、配水管災害復旧事業等の増額や、病院事業会計において、医療・保健福祉施設建設事業による増額が要因となっています。

会計区分		25年度当初予算	対前年度比	
特別会計	国民健康保険特別会計	27億3,600万円	▲4.2%	
	後期高齢者医療特別会計	1億4,050万円	▲7.0%	
	介護保険特別会計	14億5,700万円	▲0.3%	
	居宅介護支援事業特別会計	1,720万円	▲31.7%	
	市場事業特別会計	2,170万円	▲3.6%	
	漁業集落排水事業特別会計	1,400万円	▲86.6%	
	公共下水道事業特別会計	2億3,750万円	53.1%	
	計	46億2,390万円	▲3.2%	
企業会計	水道事業会計	収益的収入	3億6,545万円	21.2%
		収益的支出	3億5,330万円	17.7%
		資本的収入	2億200万円	92.9%
		資本的支出	3億3,270万円	54.7%
	病院事業会計	収益的収入	9億6,737万3千円	7.0%
		収益的支出	13億2,200万円	5.0%
		資本的収入	1億3,720万2千円	83.5%
		資本的支出	1億3,720万2千円	83.5%
	訪問介護ステーション事業会計	収益的収入	5,727万3千円	2.1%
		収益的支出	5,727万3千円	2.1%
(支出)計		22億2,475万5千円	15.6%	